

空間

空間 視点	自然空間	非都市空間	都市空間	サイバー空間
有限か無限か	有限	有限	有限	無限（人の操作維持が前提）
生死	生死含む、循環	同左	生が前提、死はゴミ	生も死もない（敢えていえば死か）
感覚	すべてを包含より六感的（霊感？）	同左	視覚、聴覚、触覚、臭覚、味覚（六感）	視覚、聴覚
依ってたつ論理	血、心、宗教…	同左	知識（偏差値） 経済合理性、効率…	？
時間との関係	時間と対峙した存在（循環の力による）	同左	自然を破壊し形成されてきた。時と共に破壊される。風化 自然に戻ろうとつする。	自然とは別物。空間そのものは壊れないが、常に人の操作・維持が必要。またその器は極めて脆弱。
人との関係	人も一部（循環の世界の一部） 自然の前には人は弱い。	同左	人が中心、自然から人を守る空間とも言える。（「役に立つ」とか「便利」とか人間価値観による世界、役に立たないものはゴミという扱い）	便利であるが、人は住めない。人工に造り出した空間。
人への影響	リフレッシュ	同左	便利・効率、ストレス	便利・効率、現実かどうかの差異はどうつけるのか、差異は必要ないのか
水・空気との関係	そのもの	同左	水、空気に人工物が混在	水・空気ない（風化しない）
恐れるもの（キーワード）	神・自然	同左	貧困、孤独 強迫観念等	？独占、排除 コントロール 現実遊離